

「人権教育」は、日々の環境づくりから

今年度の本校教職員を対象とした人権教育研修会の中で、講師の方から次のような問いかけがありました。「近年話題になった人権に関する出来事を挙げてください」。改めて自問するに、世界情勢から身の回りの出来事まで、私たちが考えるべき人権問題はたくさんあります。

さて、本校の人権教育は、「人権教育年間指導計画」をもとに進められています。この中には、特に人権教育の観点に立って進めるべき単元（題材）名が列挙されていますが、どの学部でも共通して取りあげられているのが「入学進学時の仲間づくり」「白兔まつり」「年度末の送別会」等です。加えて、小・中学部では「地域との交流」、中・高等部では「進路学習」、訪問学級では「季節とのふれあい」等も挙げられます。

例えば、「白兔まつり」。子どもたちが、したいことを考えたり選び取ったりしてつくり上げた企画の中で役割を果たし、それぞれの方法で思いを表現する姿を見ていただけたのではないかと思います。また、小学部上学年と末恒小学校との交流では、相手校の友達に進んで関わろうとしたり一緒に活動を楽しんだりする姿が見られました。12月4日には、中学部と湖東中学校との交流も予定されています。準備段階では相手校が楽しめるプレゼンテーションを考えたり練習したりする姿が見られ、生徒たちは、当日を楽しみにしているようです。

このようにしてみると、日々の学習は、すべて人権教育の視点を基盤に展開されているといえます。「人権」と大上段に構えると少し気後れしてしまいそうですが、日々の学習や生活から、子ども達は多くのことを学び取っていますし、私たち大人は、自分たちの人権感覚を日々アップデートし、子ども達の学習・生活環境を整えることが重要だと改めて感じます。

(人権教育主任 田辺 章子)

「タブレット端末（iPad）を活用した学び」

各学部で iPad を使用した学習に取り組むことが増えてきました。アプリを使って漢字や計算の学習をしたり、調べ学習に使用したりして学びを深めています。

今年度より高等部1、2年生を対象に iPad を購入していただき、一人1台端末を活用した学習が始まりました。Google Workspace の機能を使いながら文書の作成に取り組んだり、情報デザインアプリ「Canva」を使用してポスターを作ったりしています。

中学部では、生徒が育てている花や野菜の観察日記を iPad で記入するなど、楽しみながら日々の学習に取り入れています。

情報機器の扱いに慣れ、将来の暮らしに適應できるように、学校の様々な場面で情報機器を活用した学びを進めて行きたいと思えます。

(情報教育主任 細野 裕大)



Canvaを使ったポスターと制作の様子



12月の予定

- 1日(金) 学習参観日・進路説明会(高)
ふらっと作品展・製品展(小・中)~27日
- 4日(火) 学習参観日・進路説明会(小)
- 7日(木) 心と性に関する専門家派遣事業(小・高)
- 8日(金) 児童生徒会役員選挙⑤⑥校時
- 11日(火) トップアスリート事業(高)
- 12日(火) 休業前個人懇談(小3・6、中3、高3、希望者)
- 13日(水) 全校集会⑤
- 14日(木) 休業前個人懇談(小3・6、中3、高3、希望者)~18日
心と性に関する専門家派遣事業(高)
- 21日(木) 第2学期終業式
- 22日(金) 冬季休業日 ~1/8(月)



1月の予定

- 6日(土) 鳥取県人権広場21 ふらっと作品展・製品展(高・訪)~31日
- 8日(月) 成人の日(祝)
- 9日(火) 第3学期始業式、13:10下校(小)
- 12日(金) 卒業写真
- 15日(月) 心と性に関する専門家派遣事業(中)
- 17日(水) 委員会活動⑤
- 18日(木) 心と性に関する専門家派遣事業(高)
- 19日(金) 第2回PTA進路部施設見学・部会
- 26日(金) 学習参観日・進路説明会(中)

